

農業委員会女性委員組織

みやぎアグリレディス 21 だより

令和7年3月

令和6年度 第24回総会

役員改選して新体制になりました!

第1回役員会



役員 会長：伊藤恵子(美里町) 副会長：鈴木ハマ子(利府町)、菅原ひろみ(大崎市) 理事：村上さき(白石市)、門馬明子(角田市)、杉山由美子(蔵王町)、高山真里子(仙台市)、松浦朋子(名取市)、小松明巳(富谷市)、安住郁子(亶理町)、阿部きよ子(色麻町)、及川ふじ子(涌谷町)、鈴木和子(栗原市)、今野真理(石巻市)、三浦悦子(気仙沼市) 監事：松井誠子(大河原町)、丹野隆子(松島町)、小山京子(加美町)

みやぎアグリレディス 21 が平成 14 年 3 月に設立されて、早や 23 年になりました。設立当時 12 名だった女性委員は、令和 3 年には県内全ての農業委員会に女性の農業委員が選任され、現在は 115 名（農業委員 93 名、農地利用最適化推進委員 22 名）となりました。

女性の農地所有者は増えており、女性委員が営農や農地の貸借等の手続き、相続等の相談にあたることが増えていると聞きます。また、各市町村において「地域の特色ある活動」への取り組みを進めており、女性委員が中心となった活動を実施しています。アグリレディスでは、これらの農業委員会の活動を支援する事業を、令和 2 年度から実施しており、多くの農業委員会に活用していただいております。また、各市町村で実施されるこれらの活動は、農業委員会活動の「見える化」を進めることで、地域の農業者や住民への農業委員会活動の周知と理解促進にも大きく貢献しています。

これまでの活動で私たちは、ともに学び、集い、語り合うことを大切にしてきました。そして、大切な地域農業を守り次の世代に繋いでいきたい思いは皆同じで、その思いが私たちの活動を繋いできたと思っています。私たち、みやぎアグリレディス 21 の活動と農業委員会への女性委員登用の状況等をお伝えいたします。

みやぎアグリレディス 21 会長 伊藤 恵子

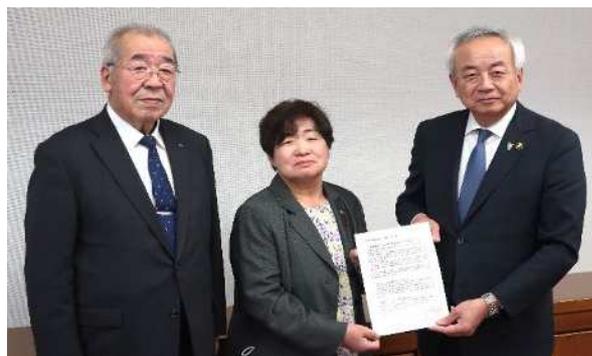
みやぎアグリレディス 21 の活動

農業委員会女性委員は、
身近で頼れる存在です!!

◆ 農業委員会への女性委員の登用促進

市町村農業委員会の任期満了に伴い、宮城県農業会議と連名で、市町村長、市町村議会議長、農業委員会長に対して、農業委員会への女性委員の複数名の登用を進める要請等の活動を行っています。

女性委員が主体的に活動し、農業委員会の事業や市町村農政に女性の視点や意見を反映していくことが必要とされています。



女性委員登用促進要請 (R7. 3月宮城県市長会)

◆ 男女共同参画，女性の社会参画の促進

女性農業者が、対等なパートナーとして経営や地域活動に主体的に参画できる環境づくりを推進しています。農業委員やJA役員、土地改良区理事等の組織の意思決定過程への登用を促進することを目的に、女性農業者との懇談会等を開催して、啓発活動を行っています。また、宮城県と県内女性農林漁業者組織との共催により「パートナーシップ推進宮城県大会」を開催し、農山漁村の男女共同参画社会の実現を目指しています。



市町村農業委員会女性委員等研修会 (R6. 6月仙台市)

◆ 会員の資質向上と相互研鑽

宮城県農業会議との共催により、農業委員会業務に関連のある法令や政策、各種制度等を主な内容に、年間2、3回の研修会を開催しています。

北海道・東北各県の女性委員等組織や全国農業委員会女性協議会等との共催による研修会に参加し、広域の意見交換・交流を行い、相互研鑽と情報の共有に努めています。



北海道・東北ブロック女性委員等研修会 (R5 秋田県)

◆ 組織活動の充実

県南・県中央・県北地区の3会場において地区別懇談会を開催しています。事業計画の検討や各市町村農業委員会における女性委員活動の情報交換、成果報告、各地域の女性農業者の状況等、会員同士が情報交換と交流をしています。近況報告などの話題も尽きず、話が止まりません。

地区別懇談会での意見を集約し、役員会において事業計画等を協議しています。



地区別懇談会 (R6. 7月県北地区)

県内各市町村農業委員会の女性委員活動!!

宮城県内では、女性の農業委員・農地利用最適化推進委員を中心とした農業委員会活動が活発に行われています。女性委員の活動は、農業委員会活動の「見える化」を進めることで、女性や若者が活躍できる、身近で頼れる農業委員会のPRになっています。農業委員会女性委員活動支援事業の一部を紹介します。



大崎市農業委員会

大崎市一日女性農業委員会



白石市農業委員会

白石市農業祭



名取市農業委員会

ふるさと名取秋まつり



色麻町農業委員会

色麻町民秋まつり



涌谷町農業委員会

みどりの祭 in 涌谷

農業委員会女性委員活動支援事業

女性委員が中心となって企画・実施する農業委員事業の費用の一部を助成しています。令和2年度より実施しています。

また、女性農業者の社会参画を進めるため「女性の社会参画に関する懇談会」等の開催や、宮城県農業大学校との連携と農業委員会の協力により、宮城県農業大学校ニューファーマーズカレッジ研修生との意見交換会の開催など、女性や若い担い手農業者の育成・支援にも力を入れています。



農業分野における女性の登用目標と状況（全国）

第5次男女共同参画基本計画(令和2年12月閣議決定)における成果目標

		成果目標(令和7年度まで)
農業委員	女性委員が登用されていない組織数	0
	女性割合	20%(早期)、更に 30%
農協役員	女性役員が登用されていない組織数	0
	女性割合	10%(早期)、更に 15%
土地改良区理事	女性理事が登用されていない組織数	0
	女性割合	10%

○農業委員に占める女性の割合



基幹的農業従事者数に占める女性の割合(令和6年)



女性の基幹的農業従事者数の推移



基幹的農業従事者に占める女性の割合の推移



ジェンダー平等と男女共同参画、女性の登用の促進について

ジェンダーは、「男らしさ」や「女らしさ」といった社会的、文化的につくられた性差で、生物学的な性別とは異なるものです。特に地方においてはその傾向が強いと言われ、女性や若い世代の都会への流出が社会問題化しており、女性や若者が生きやすく住みやすい地域の在り方が検討されています。男女共同参画というと、女も男も「同じ扱いをする」とか「同じ成果を求める」ものと勘違いされますが、それは返ってジェンダーにとらわれた考え方で、個人としての在り方や生き方を認めあうものです。

「女性活躍」は政府の「骨太の方針」の一つに位置付けられ、様々な施策が行われており、女性の意識は高まっていますが、女性が勇気を出して社会参画しても男性がルールを作ってきた社会では、女性の能力は十分に発揮されないのが課題です。「男らしさ」や「女らしさ」のようなアンコンシャスバイアス(無意識の偏見や思い込み)を排除し、政策や組織の意思決定過程へ女性を登用して、企画や立案段階から女性の参画を進めることで社会の仕組みを変えていくことが急務とされています。

宮城県内の農業委員会別委員に占める女性の割合

令和7年3月現在

単位：人、※実数

市町村名	農業委員 登用率 (%)	委員 登用率 (農業委員+農 地利用最適化 推進委員) (%)	委員定数					※うち、女性委員数				
			農 業 委 員 数	うち、 認定農 業者数	うち、 利害関 係ない 者数	農地利用 最適化推 進委員数	合 計	農 業 委 員 数	うち、 認定農 業者数	うち、 利害関 係ない 者数	農地利用 最適化推 進委員数	合 計
塩釜市	42.9	42.9	7	-	3	-	7	3		2	-	3
富谷市	42.9	33.3	7	5	1	8	15	3	1	1	2	5
松島町	37.5	20.0	8	5	1	7	15	3		1		3
川崎町	36.4	19.0	11	8	1	10	21	4		1		4
七ヶ宿町	33.3	20.0	6	3	1	4	10	2		1		2
利府町	33.3	21.4	9	3	1	5	14	3		1		3
南三陸町	33.3	23.1	9	2	1	4	13	3		1		3
大崎市	30.8	23.1	26	16	4	26	52	8	5	3	4	12
涌谷町	27.3	13.0	11	9	1	12	23	3	2			3
石巻市	26.3	12.8	19	11	1	20	39	5	2	1		5
村田町	25.0	15.8	8	5	1	11	19	2	1	1	1	3
多賀城市	25.0	25.0	8	6	1	4	12	2	1	1	1	3
大衡村	25.0	13.0	12	6	1	11	23	3	1	1		3
色麻町	25.0	25.0	12	7	1	-	12	3	1	1	-	3
美里町	25.0	25.0	16	11	1	-	16	4	1		-	4
蔵王町	22.2	9.1	9	5	1	13	22	2				2
大河原町	22.2	20.0	9	5	1	6	15	2	2		1	3
柴田町	22.2	11.1	9	3	1	9	18	2				2
気仙沼市	21.4	18.5	14	8	1	13	27	3	1	1	2	5
加美町	18.8	18.2	16	10	1	6	22	3	1	1	1	4
大郷町	18.2	9.1	11	6	1	11	22	2	1	1		2
栗原市	16.7	10.9	24	14	2	22	46	4		1	1	5
登米市	16.7	7.4	24	18	1	30	54	4	2			4
仙台市	15.8	5.7	19	11	2	34	53	3	1	1		3
白石市	15.4	7.4	13	10	1	14	27	2	1	1		2
七ヶ浜町	15.4	15.4	13	5	1	-	13	2		1	-	2
岩沼市	14.3	9.5	14	8	1	7	21	2	1	1		2
角田市	13.3	10.3	15	9	1	14	29	2	1		1	3
名取市	13.3	10.0	15	8	1	15	30	2			1	3
亘理町	13.3	16.7	15	8	1	15	30	2			3	5
山元町	12.5	10.5	8	6	1	11	19	1		1	1	2
東松島市	12.5	7.4	16	10	1	11	27	2		1		2
大和町	10.0	4.2	10	6	1	14	24	1		1		1
丸森町	9.1	18.2	11	7	1	11	22	1		1	3	4
合計	21.4	14.2	434	254	41	378	812	93	26	28	22	115

※「認定農業者数」は、認定農業者等及び認定農業者に準ずる者を含む。

宮城県の農山漁村女性社会参画の農業委員の目標は、1農業委員会あたり2名以上。(31市町村<濃>が達成済み。)

- ・市町村数 34 委員会
- ・女性農業委員 在 34 委員会
- ・女性農業委員 不在 - 委員会
- ・女性農業委員 複数名 31 委員会
- ・女性農業委員 1人 3 委員会
- ・女性農地利用最適化推進委員 在 13委員会

市町村農業委員会の任期満了日一覧(34農業委員会)

4期目:令和7年～9年

令和7年	令和8年	令和9年
<p>村田町 (3月31日)</p> <p>加美町 (3月31日)</p> <p>川崎町 (4月15日)</p>	<p>柴田町 (2月28日)</p> <p>白石市 (7月19日)</p> <p>角田市 "</p> <p>蔵王町 "</p> <p>七ヶ宿町 "</p> <p>丸森町 "</p> <p>多賀城市 "</p> <p>富谷市 "</p> <p>松島町 "</p> <p>利府町 "</p> <p>大和町 "</p> <p>大衡村 "</p> <p>大崎市 "</p> <p>色麻町 "</p> <p>涌谷町 "</p> <p>14委員会</p> <p>栗原市 (7月23日)</p> <p>登米市 "</p> <p>大郷町 (11月26日)</p>	<p>亘理町 (1月28日)</p> <p>山元町 "</p> <p>七ヶ浜町 "</p> <p>岩沼市 (2月18日)</p> <p>美里町 (4月19日)</p> <p>名取市 (6月9日)</p> <p>塩竈市 (7月4日)</p> <p>石巻市 (7月7日)</p> <p>東松島市 "</p> <p>仙台市 (7月14日)</p> <p>気仙沼市 (7月19日)</p> <p>南三陸町 "</p>
<p>大河原町 (12月31日)</p>		
<p>4委員会</p>	<p>18委員会</p>	<p>12委員会</p>

宮城県内の女性農業委員数と農業委員に占める割合の推移

年 月	女性登用農業委員会数／農業委員会数	農業委員定数 (人)	女性農業委員 実数(人)	女性農業委員 の割合(%)
H14年8月	9／71	1,174	12	1.0
H20年8月	17／36	726	37	5.1
H27年8月	31／34	696	83	11.9



平成 28 年 4 月改正農業委員会法施行

◇公選制の廃止

農業委員会法に女性や青年の登用への配慮が明記（法第8条7項）

◇農地利用最適化推進委員の設置



参議院農林水産委員会の参考人として意見を述べる
みやぎアグリレディス 21 伊藤恵子会長 H27.8.25

年 月	女性登用農業委員会数／農業委員会数	農業委員定数 (人)	女性農業委員 実数(人)	女性農業委員 の割合(%)
H30年8月 (1期目末)	32／34	436	70	16.1
R3年8月 (2期目末)	34／34	437	82	18.8
R6年8月 (3期目末)	34／34	434	93	21.4

「みやぎアグリレディス21だより」令和7年3月

発行：みやぎアグリレディス21事務局 一般社団法人宮城県農業会議